

国際会議出張報告

13th International Conference on Fracture and Damage Mechanics (FDM2014)

2014年09月21日～29日の9日間にわたり表記国際会議に出張してきました。本会議は昨年度も出席しており、本年も参加いたしました。今回は荒井、栗原(大学院生)の2人で出張しましたのでここに報告します。なお、会議の詳細については割愛し、この方面へ旅に出かける方への情報を提供することがこの報告の目的となります。



2014年09月21日(日)

いつも通り新百合ヶ丘発16:15発に乗車しました。今回の国外出張では深夜に成田空港出発の便のため、夕方出発となりました。休日にもかかわらず、特段交通渋滞に巻き込まれることもなく成田空港第二ターミナルに18:15に到着。すでに外は暗い！



到着してからすぐに両替所へ。約5万円分(350ユーロ)へ換金。18:45にチェックインカウンターへ。



カウンターがすでに大混雑でびっくり。今回の出張では、生まれて初めてドバイ経由でポルトガルへ入国します。19:00に本出張に同行する栗原君(M1)とチェックインカウンターで会いました。チェックイン後、いざ出国。今回は通路側の席を確保できなくて残念！



荷物検査、パスポートコントロールを経て、ターミナルへ。レストランで20:10に夕食。私はベーコンハンバーガー、栗原君はナポリタン。これで980円。以外とボリュームがありました。

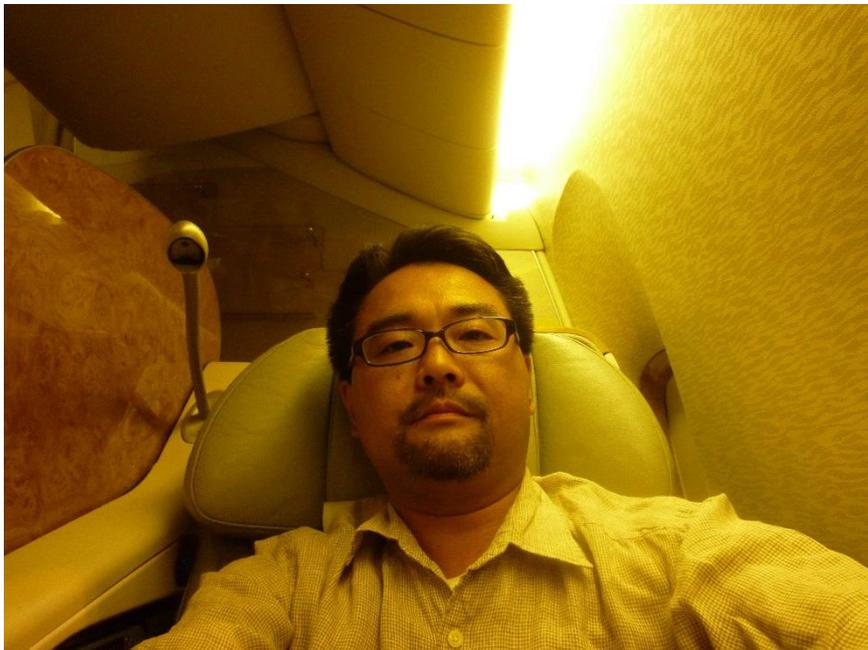




食後、ドバイ発のゲートへ移動。



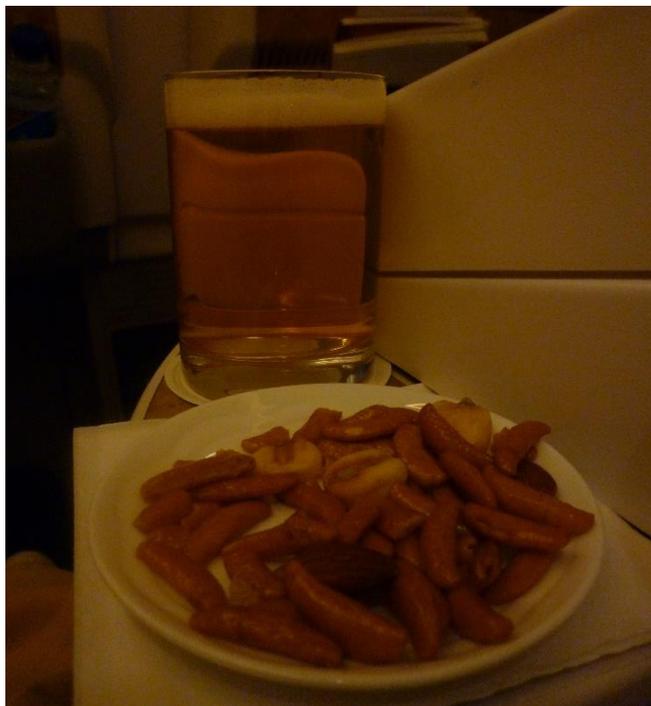
待合室で待機していると、英語で我々のことをアナウンスする！？なんだろうとカウンターへ行くと、なんとアップグレード！エコミーからビジネスへ格上げ。ラッキー～～。



離陸してから1時間後、ジュースが配られました。



その後、ビールをいただきました。エコミークラスでは単に缶ビールが配られますが、さすがビジネス。グラスコップにビールが注がれて配られます。



さらに1時間以上経過してから夕食がくばられました。やはりエコミーとは違い、お皿にもられています。





さすがに深夜の1時ですので眠い。とりあえず全ての食事を頂いた後に、電動シートを完全に倒してベッドにした後に睡眠。途中、キャビンアテンダントに起こされ、朝食。6時間程度眠ることができましたが、頭はぼ～っとしています。朝食にはスクランブルエッグをオーダーしましたが、持ってきたのはこれまでに見たことがないような料理。中を割ってみると炒めたたまごが出てきたので、これがスクランブルエッグかな？ 付け合せがなんとハッシュドポテト。まるでさつま揚げみたいな色。しかし、味は一応、塩っ辛いポテト。



2014年09月22日(月)

成田空港から約11時間でドバイに到着！現地時間で3:30. ドバイ空港は世界でも有名なハブ空港。とにかくでかい。我々は、駐機場に停車した飛行機からバスで空港へ移動。空港内へ入るところでいきなりX線による手荷物検査。これからリスボンへ飛び立つ飛行機に搭乗するまで約3時間待ち。





リスボン行。025搭乗ゲートに到着。ゲート近くでとりあえず待ちます。



あまりにもヒマでしたので、散歩がてらに空港内を散歩。すると、向こうから歩いてくる日本人。なんと他研究室の大学院生がいるではないか！？聞くとところによると、学会でスイスへ向かっている途中とのこと。とりあえず記念撮影＋証拠写真。



6:30ドバイ発リスボン行へ搭乗。



朝のゲートは誰もいません。しかし、搭乗時間近くにはものすごい人。人。人。



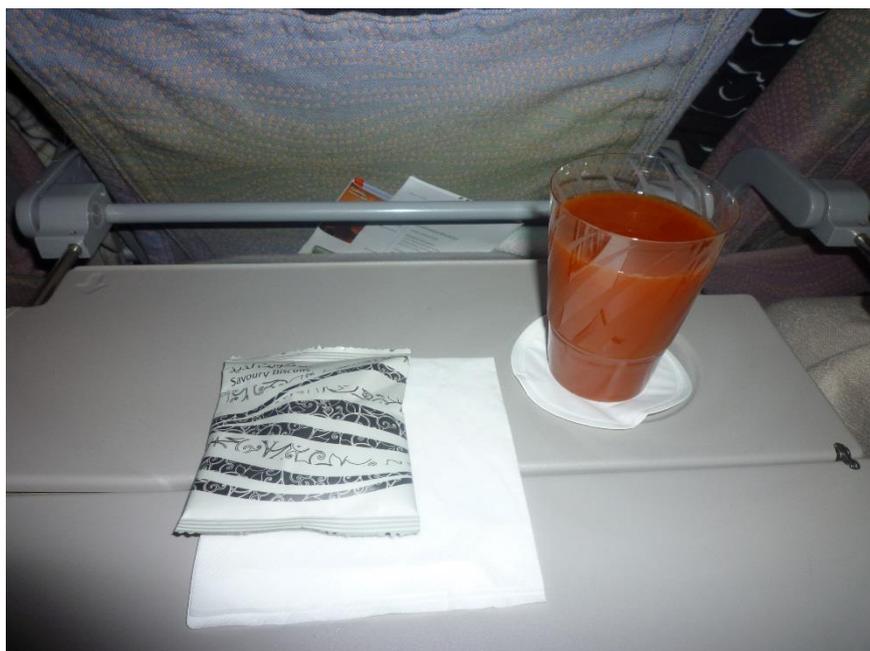
これから約8時間のフライトが始まります。今度はエコノミー。非常に狭い。まさに天国から地獄といった感じ。



とりあえず食事が配られました。あ～やっぱりエコノミーだわ。料理法がシンプルのおかげで、味はとくに違和感を感じません。



途中、飲み物サービス。



リスボン到着約2時間前にふたたび食事が配られます。





ようやく荷物を取ることができほっと一息。なんと時計は15:00をまわっていた。これから再び、チェックインする必要があったのですが、ポントデルガーダへのフライトは19:00. 時間があつたため、地下鉄で近くの町を散策することに。。









電車で夢中の栗原君。



地下鉄でオリエント駅まで移動し、海が見える場所まで歩きます。外は雨が降ったり、止んだり、を繰り返しています。

17:00には再び空港に戻り、チェックインカウンターへ。航空チケットを手に入れて、いざポンタデル

ガーダへ出発。これが最後のフライトです！



機内で配られた軽食。サンドイッチに得体のしれない飲み物。



現地時間21:30に到着。長い旅だった！！！！外は真っ暗。とりあえず、荷物を受け取り、ホテルへタクシーで移動。

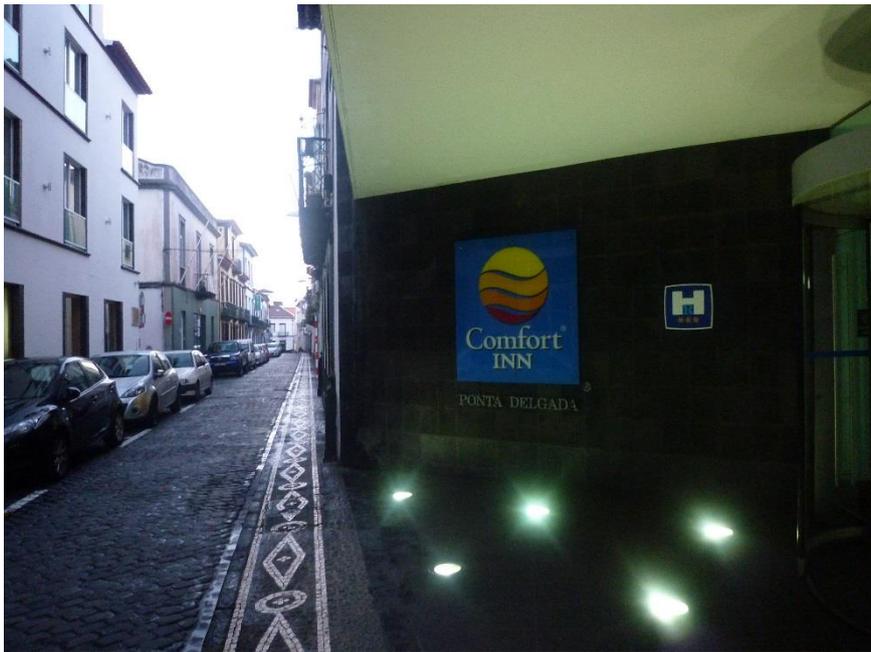


ホテル コンフォートインに到着！すでに時間は22:00. 眠いためにこのまま睡眠。本当に長い旅だった。



2014年09月23日(火)

本日から会議へ出席するため、6:30には起床。朝食7:30。そして、8:20にはホテルを出発。





とにかくこの町は道が狭く、このような狭い道をすごいスピードで車が走り抜けていきます。ストレスがたまります。なんとか学会会場のホテルに到着。



会議開催の挨拶。



基調講演の様子



会場となったホテルの外観写真



早朝のセッションで当研究室 栗原君が発表スタート。



練習は最悪でしたが、本番は最高でした。順調に説明が進んでいきます。その後、無事終了しました。質問もいくつか受けました。それに対する回答については。。。今後の課題としましょう。



本日の昼食です。ボリューム満点！おいしかったですよ。

その後、午後のセッションもすべて拝聴して、17:00に本日無事終了しました。



会場の周囲の景色です。



街中の風景。このあいた空間を自動車が走ります。



正面に見える建物が学会会場となったホテル。



本日の夕食。港の近くのレストランにて。



本日の夕食。軽めに。上の写真がサーモンのおすし？味はうまいとのこと。





ピザ。これもおいしかったです。



ホテルまでゆっくりと歩きながらの移動。この途中に古い教会がありました。

2014年09月24日(水)

朝6:30に起床。外は強い雨が降っています。昨日もそうでしたが、こちらは天気が非常に不安定のようです。7:30に朝食をとりに行きました。



9:00～のセッションに間に合うように8:30にホテルを出発。徒歩で会場のホテルまで。本日は、一日、研究発表を拝聴するのみです。



気が付くと、外は天気！本日の昼食です。あいかわらずボリュームがあります。



ホテルのレストランは学会参加者でぎっしり。



17:00に本日の学会が終了。日本人参加者(宮下先生、山崎先生、橋村先生)と一緒に夕食をとりました。



地ビールだそうです。



エビ。味が見た目よりも濃くなくて美味しかったです。



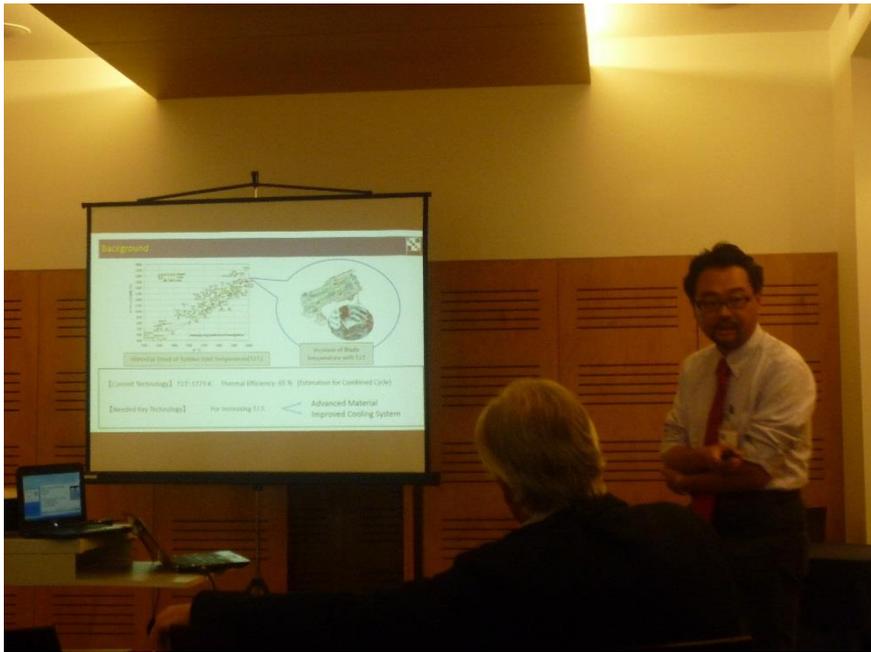
私はツナ料理をいただきました。表面にゴマがかかっており、味が日本人ごのみ。ビール、つまみも含めてひとり10ユーロ。ここの物価は非常に安い。

2014年09月25日(木)

朝6:30に起床。昨日同様、7:30に朝食をとりに行きました。本日は天気の様。昨日同様に8:30にホテルを出発。

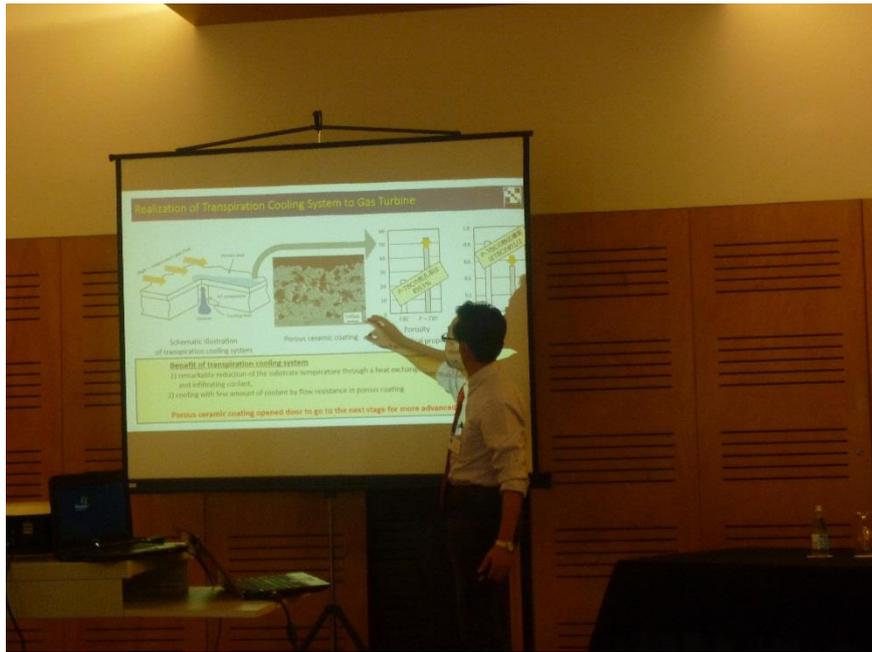
9:00～のセッションで私(荒井)が発表します。内容は昨年卒業した林君のデータです。





ブリストル大学の先生からご質問です。後で先生から非常に興味深いので論文を送ってほしいとの依頼を受けました。





また、別の先生から質問。活発な質疑応答がなされ充実した発表となりました。



12:30から学会が用意してくれている最後の昼食を頂きました。ボリューム満点。これにエスプレッソを頂きました。午後は、栗原君と旧市街地を散策しました。



昔の指令基地のようなところ？英語による説明が不足していたために理解不十分。



入場料が3ユーロ。中には物騒な武器がたくさん陳列されていました。





由緒ありそうな非常に古い教会。



近くの自然公園(入場料3ユーロ)を散策。



市内にあるアゾレス大学の構内を見学しました。平日のためか、授業が行われており、窓が開いていて先生の声が外まで響いていました。



市内散策が終了し、6:30ごろに夕食。とりえず地元ビールで乾杯。



さらに二杯目。



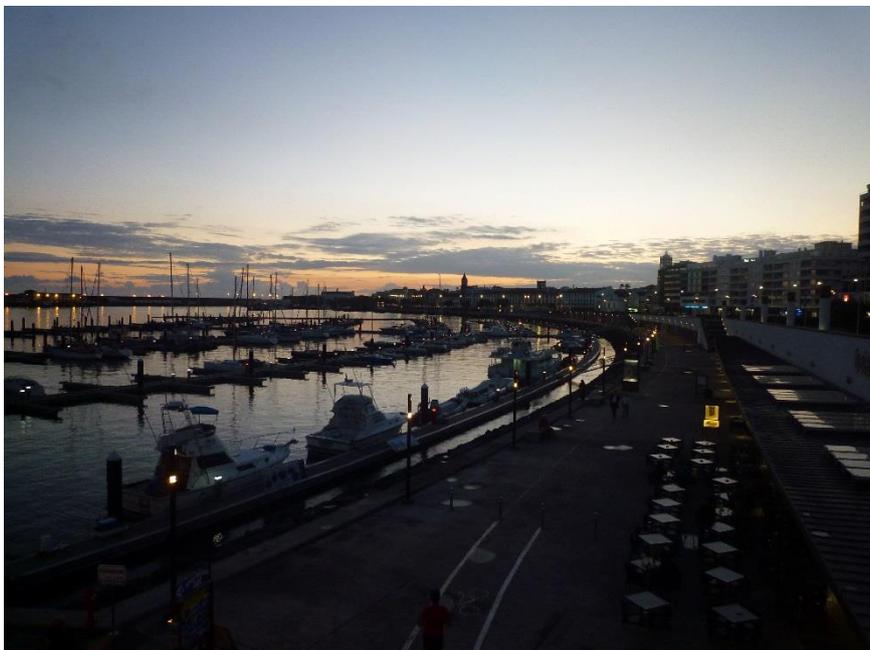
ステーキを注文したら、つゆにつかった肉が来ました。しかも半熟たまごがのっかっています。これがポンタデルガーダのステーキか？



付け合せのポテト。日本でいうところのご飯のような感じでしょうか？



栗原君はケバブを追加注文。注文したら日本のケバブとは大違い。ハンバーガーのようなものが
きました。味はおいしかったそうです。



ゆっくりと時間をかけて夕食をとり、すでに8:00をまわっていました。

2014年09月26日(金)

本日は一日フリー。このため、8:30に朝食をとり、そのまま自転車をレンタルしに行きました。1日10ユーロで自転車を借りるとともに、レンタル屋のおじさんから、最適なルートを教えてもらいました。いざ、西端にある湖までチャリンコ旅出発！片道20キロの旅です。以下、その様子です。





10:00にレンタサイクルを出発し、永遠自転車をこぎまくり13:00に湖に到着。大自然に感激。満喫しました。なお、山の天候のためか、雨が降ってきました。



栗原君、写真をとりまくり。



15:30にレンタサイクルに無事戻りました。かなりお疲れ気味。とくに私のほうは、足が棒状態です。頭は30歳代とっていましたが、やはり肉体は40歳中盤をいやというほど味わいました。レンタサイクルのおやじに、「お～、よく帰ってきた。」私「非常に景色はよかったが、疲れた。」おやじ「健康にいいはずだ！」私「ん！？」

とにかく無事に戻り、駆け付けビール一杯！「本当にうまい！」



今晚の夕食は、2日前に行った同じレストランでとりました。



再びビールで乾杯。



頼んでいませんでしたが、勝手につまみとしてパンとチーズを持ってきました。



イベリコ豚のステーキ



チキンとごはんのピラフ

夕食を終了し、ホテルに戻りました。以上で本出張のすべてが終了しました。

2014年09月27日(土)

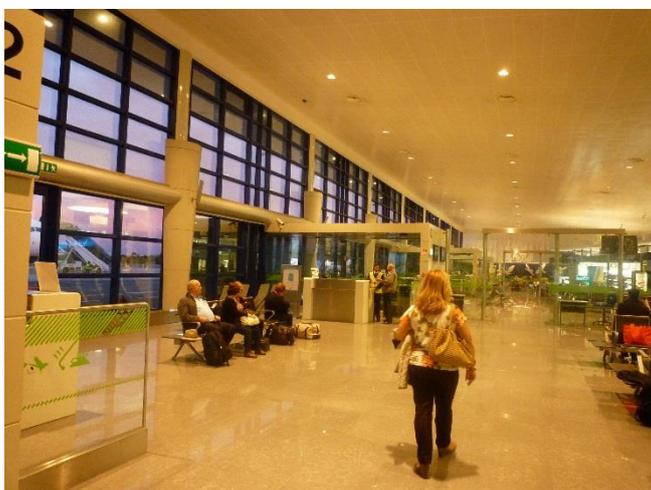
朝食をとらずに早朝6:00にホテルをチェックアウト。タクシーにて一路空港へ。



外はまだ真っ暗。空港に到着です。タクシーで7分ほど。



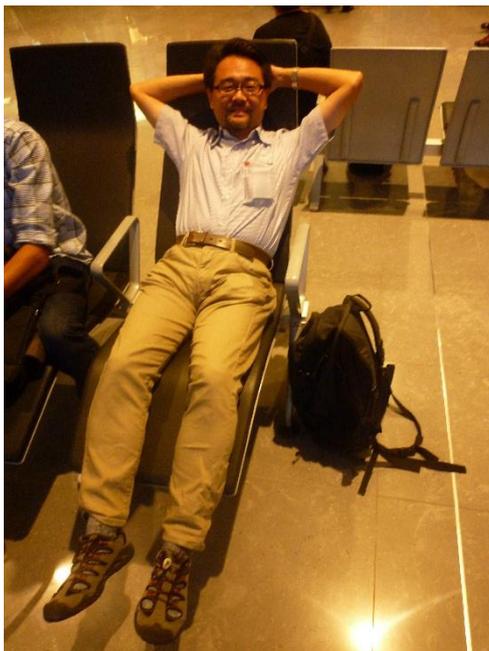
空港で一息。エスプレッソを頂きました。



パスポート審査があり、そこをパスしてゲートへ移動。8:30の飛行機でまずはリスボンへ。



以外に飛行機が大きい！



搭乗時間まで一休み。



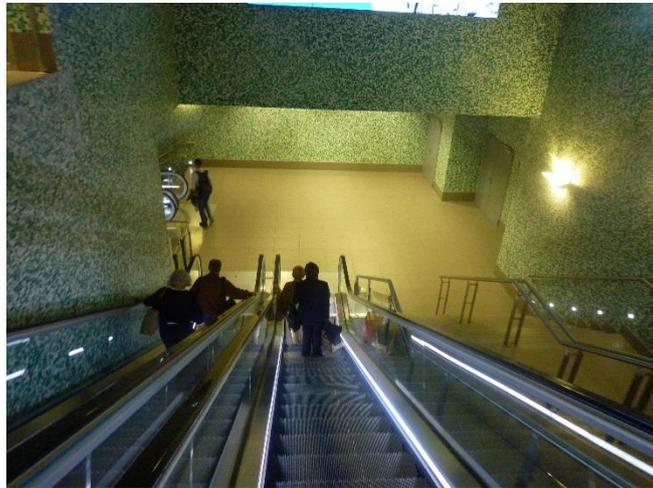
徒歩でゲートから飛行機まで移動。その後、2時間のフライト。



簡単な朝食が配られました。



11時30分ごろにリスボンに到着。なお時差は1時間。飛行機からバスに乗って、飛行場へ移動。



リスボンで一旦出国します。



一旦バックを受け取ります。その後、いそいでチェックインカウンターへ。乗り換え時間は3時間。結構待合時間があるように感じられるかもしれませんが、チェックインカウンターで長蛇の列、出国審査で

また長蛇の列。とにかく時間がすべてに係ります。リスボンへ行かれる方、注意しましょう！



14:30のドバイ行へ何とか間に合いました。





とりあえずビールを一杯。



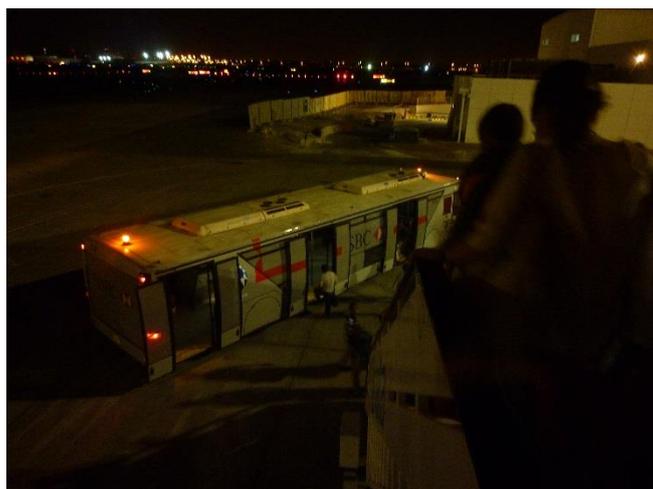
さらにウイスキーを一杯。



本日の昼食。



本日の夕食。午前1:10 ごろにドバイに到着。





ゲートまで移動。とりあえず食事を軽めにとりました。値段はサンドイッチと水で1000円。



これから最後のフライト。羽田空港へ8:15発に搭乗。しかし、時間が8時間もあり、かつ眠かったために近くのフルフラットシートで仮眠。





飛行機に乗り込み朝食。



途中軽めの軽食。



再度、着陸2時間前に食事が配られました。味は美味しかったですよ。

2014年09月28日(日)

深夜 11:10 に羽田空港に無事到着。それから羽田空港近隣のビジネスホテルで一泊して 09 月 29 日(月)に帰宅することになりました。